

# 次期 滋賀県農業・水産業基本計画

## 計画素案について

滋賀県農政水産部農政課

## 第2回 地域別意見交換会の結果について

全般

計画素案(たたき台)について意見交換会を実施

- ・1月27日～2月6日にかけて、各農業農村振興事務所(6地域)にて開催
- ・対象者は生産者、関係団体、市町等の関係者
- ・県による全体説明後、班別に意見交換を行い、各班の意見を全体で共有
- ・全体で83名の参加があり、合計426点の意見を収集



## 第2回 地域別意見交換会の結果について

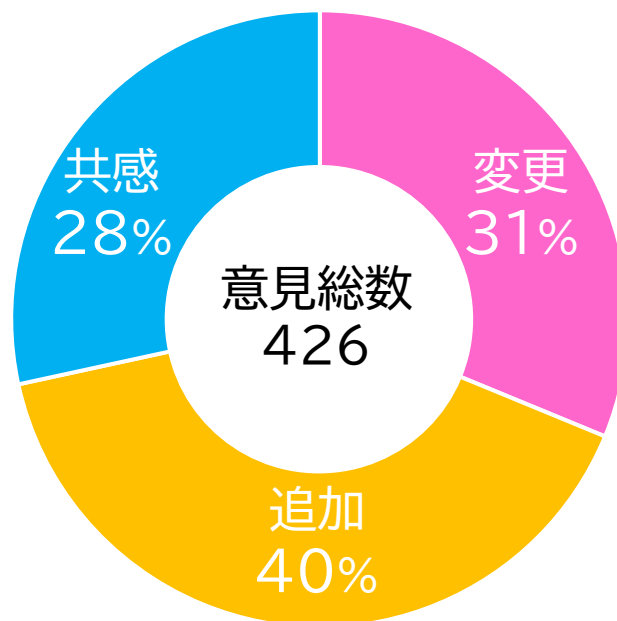
### 収集した意見について

・参加者からは3つの観点で意見を収集

①変更…記載はあるが、表現が異なる/わかりにくいもの

②追加…記載がなく、新たに加えるべきもの

③共感…記載があり、今後も変更すべきでないもの



**共感**の箇所は残しつつ、**変更・追加**を中心にたたき台から修正

# 主な意見の反映点

## 基本理念

「つながり、つづく、しがの農業水産業」

→「つながる、つづく、しがの農業水産業」

- ・審議会での意見を踏まえ、一部表現を修正
- ・審議会、地域別意見交換会ともに方向性については**共感の意見も多く、大きな変更はなし**

## 副題

「滋賀の食で、広がる豊かさ」

→「人と人が織りなす近江の食と広がる豊かさ」

- ・審議会での意見を踏まえ、「人と人が織りなす」を追加し「滋賀の食→近江の食」へ修正

# 主な意見の反映点

## 第2章

### 各視点の「目指す姿」の文章を第3章と統一

・地域別意見交換会での意見を踏まえ、文章の構成を変更

#### 2章 P6

##### 1 共通視点「人」 「担い手、支え手、ファンの拡大」

232  
233 基本理念「つながり、つづく、しがの農業・水産業」は、立場の異なる多様な人が、心を通わせ、協力し、互いを尊びなが  
234 ら「近江の食」を通じてつながることで、豊かさが広がり、世界農業遺産に認定された「琵琶湖システム」をはじめとした本  
235 県農業・水産業が次世代へとつづいていく姿を描いています。  
236 この実現には、生産から消費に関わる「人」のつながりが、これまで以上に拡大することが必要であることから、「人」は、  
237 「経済」「社会」「環境」の目指す姿を実現する上で最も重要な共通視点といえます。  
238 これらのことから、私たちは、「人」の視点において、「担い手、支え手、ファンの拡大」を主題とし、農業・水産業の担い手  
239 の確保・育成、農業・農村・漁村を支える多様な人材の確保・育成、本県農業・水産業のファンが増えている姿を目指し  
240 ます。  
241  
242  
243 ○ 農業・水産業の担い手の確保・育成  
244 農業・水産業の担い手や、地域を支える人材が確保・育成され、世代や地域を超えたつながりが深まることで、農業・水産  
245 業の営みがつづいていく体制が構築されています。また、子どもや若者にとって魅力的な経営体が数多く生まれ、就職先と  
246 しての農業・水産業の魅力が高まることで、子ども・若者にとって農業・水産業がより身近な存在となっています。  
247  
248 ○ 農業・農村・漁村を支える多様な人材の確保・育成  
249 農業・農村・漁村を支える多様な人材が確保・育成され、地域の活性化や課題解決に貢献しています。生産の中心的な担  
250 い手と地域を支える多様な人材がつながり、互いに連携することで、地域の営みが将来にわたってつづいていく体制が構築  
251 されています。  
252  
253 ○ 農業・水産業の魅力発信によるファン拡大  
254 本県農業・水産業の魅力が、子ども・若者を含む多くの消費者に伝わることで、県産農畜水産物や農山漁村に愛着を感じ、自ら学び、体験し、率先して購入するファンが拡大しています。このファンの存在が、農業者・漁業者の生産意欲の高まり  
255 につながり、「食」を通じて消費者の笑顔が広がっています。  
256  
257  
258

#### 3章 P11

##### 人・1 担い手を確保・育成する

###### 目指す 2035 年の姿

383  
384 農業・水産業の担い手や、地域を支える人材が確保・育成され、世代や地域を超えたつながりが深まることで、農業・水産  
385 業の営みがつづいていく体制が構築されています。また、子どもや若者にとって魅力的な経営体が数多く生まれ、就職先と  
386 しての農業・水産業の魅力が高まることで、子ども・若者にとって農業・水産業がより身近な存在となっています。  
387

【農政】農政課、【み】みらいの農業振興課、【畜】畜産課、  
【水】水産課、【耕・農村】耕地課・農村振興課

#### 3章 P13

##### 人・2 農業・農村・漁村を支える多様な人材を確保・育成する

###### 目指す 2035 年の姿

442  
443  
444 農業・農村・漁村を支える多様な人材が確保・育成され、地域の活性化や課題解決に貢献しています。生産の中心的な担  
445 い手と地域を支える多様な人材がつながり、互いに連携することで、地域の営みが将来にわたってつづいていく体制が構築  
446 されています。  
447

#### 3章 P15

##### 人・3 農業・水産業の魅力発信によるファン拡大

###### 目指す 2035 年の姿

484  
485 本県農業・水産業の魅力が、子ども・若者を含む多くの消費者に伝わることで、県産農畜水産物や農山漁村に愛着を感じ、自ら学び、体験し、率先して購入するファンが拡大しています。このファンの存在が、農業者・漁業者の生産意欲の高まり  
486 につながり、「食」を通じて消費者の笑顔が広がっています。  
487  
488

# 計画素案(たたき台)→素案での変更点

## 全体構成

素案  
(たたき台)

はじめに～第3章＋成果指標（目標値なし）

素案

はじめに～第4章＋成果指標（目標値あり）

## 主な変更内容

### 第1章 基本理念

基本理念、副題の一部変更

### 第2章 目指す2035年の姿

構成の変更

### 第3章 政策の方向性

成果指標の目標値を追加

### 第4章 政策の推進方法

今回追加

【全般】各意見を基に修正

- ☐ 第3回審議会
- ☐ 第2回地域別意見交換会
- ☐ 関係機関意見照会

# 本日審議いただきたい内容

基本理念

変更

つながる、つづく、しがの農業水産業  
～人と人が織りなす近江の食と広がる豊かさ～

第3章

変更

今回追加

成果指標の項目・目標値

第4章

今回追加

2. 分野別の政策推進（農業、畜産業、水産業、流通・販売、世界農業遺産）